

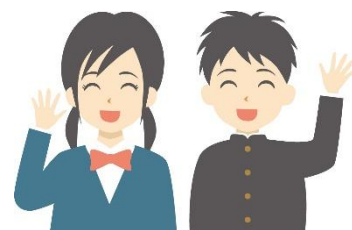
## 1 学期始業式

春休みが終わり、新2・3年生となった皆さんといっしょに新しい年度を迎えることができたことを嬉しく思います。新学期にあたり、今日は皆さんに挑戦してほしいことについてお話します。

この1年間、皆さんといっしょにこの桜丘高校で過ごしてきましたが、つい先週も多くの先生方との別れを惜しむシーンに出会いました。改めて本当に温かい生徒たちに囲まれて仕事をさせてもらっている学校だということを感じました。桜丘高校生の魅力は、どんなことにも全力で頑張ることがスタンダードであること、そして素直で温かい生徒が多いことだと確信しています。

では、もっと魅力的になるために挑戦してほしいことは何か、それを3つお伝えします。

1つは、もっと堂々と、でも自然体で、「自分を表現」することです。昨年度、授業や探究の場面で自分の考えを表現する機会があったと思いますが、まだまだ「相手に伝える」「相手のここ（心）に伝届けろ」ということに関しては、少し物足らなさを感じました。表現する内容は、正



解でなくてもいいんです。とにかく伝えることから「対話」が始まるんです。そういう意味では、「挨拶」もそう。私は、この学校、ずいぶん廊下ですれ違う生徒が挨拶をする学校だと思っているんです。春休みの間も、外からのお客様をお連れして校内を案内していたときに、すれ違う多くの生徒の皆さんが挨拶をしてくれる場面に出会って、お客様は「なんて素敵な学校でしょう」と感激していました。素直に嬉しかったです。挨拶の本質は、相手の存在を認め、リスペクトすることなんです。だから、目を見て、体を向けて明るく挨拶をしてくれる人は、それだけでもファンができるんです。きっと皆さんのファンが増えたことだと思います。

二つ目は、ちょっと背伸びをして「挑戦」することです。学校は失敗が許される場所です。無難に失敗を怖がって、できることだけを確実にこなすなんて、そこにはワクワクもドキドキもありませんね。是非、たくさんの失敗を自分の言葉で勲章として語れるような挑戦があふれて、失敗が平気な学校になったらいいなと思います。

最後に、三つめはもっと大人として「自立」することです。自立とは、やらされるからやるのではなく、自分で必要だと感じて、自分で行動することです。何をすべきか、何がいいことなのかを自分で考えて、行動に移す。それは周りに迎合したり、易きものに流されたりすることとは対極です。自分の意志で「ありたい姿」に向けて行動するということ。そんな自立した素敵な個が、集団となって力を発揮したとき、逆に自分も集団の力で高められることとなります。桜丘には、そうしたことができる生徒が集まっています。

今日は、皆さんがさらに素敵になって、この学校をもっと魅力的にしてくれるための3つのことをお伝えしました。

「自分を表現すること」「挑戦すること」「自立すること」です。新入生が皆さんに憧れの目をもってその後ろ姿を追いかけてくれることを期待します。